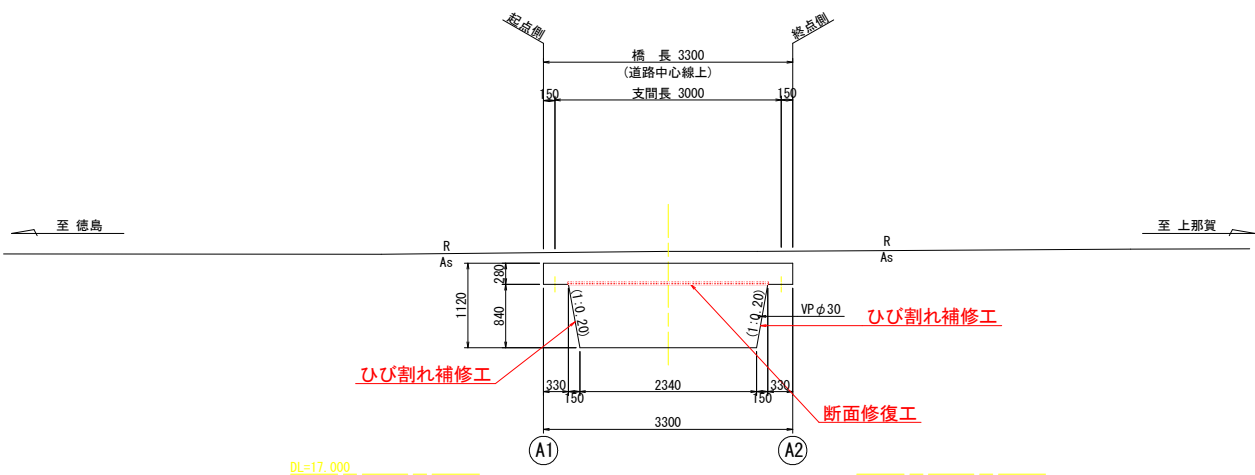
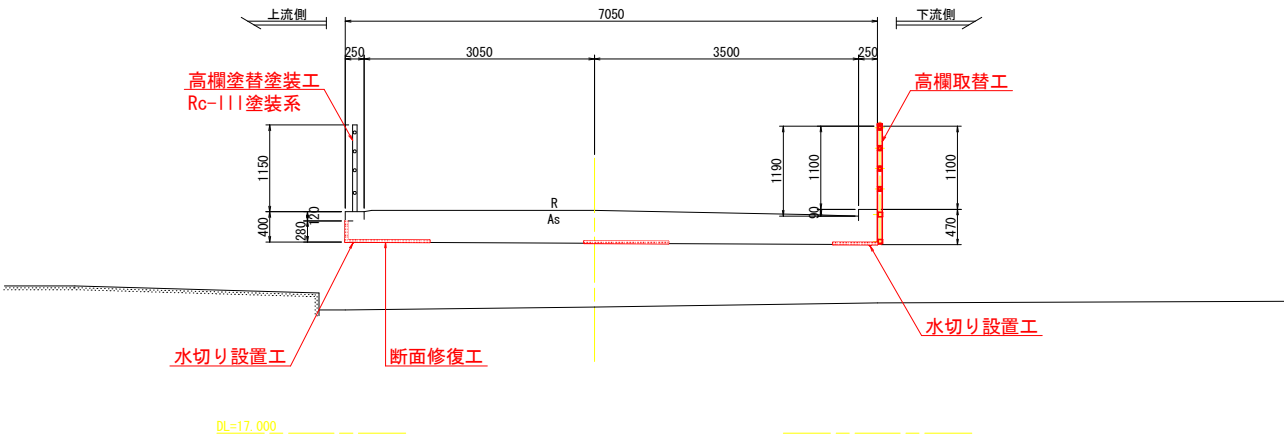


久国2号橋 補修計画一般図 S=1:50

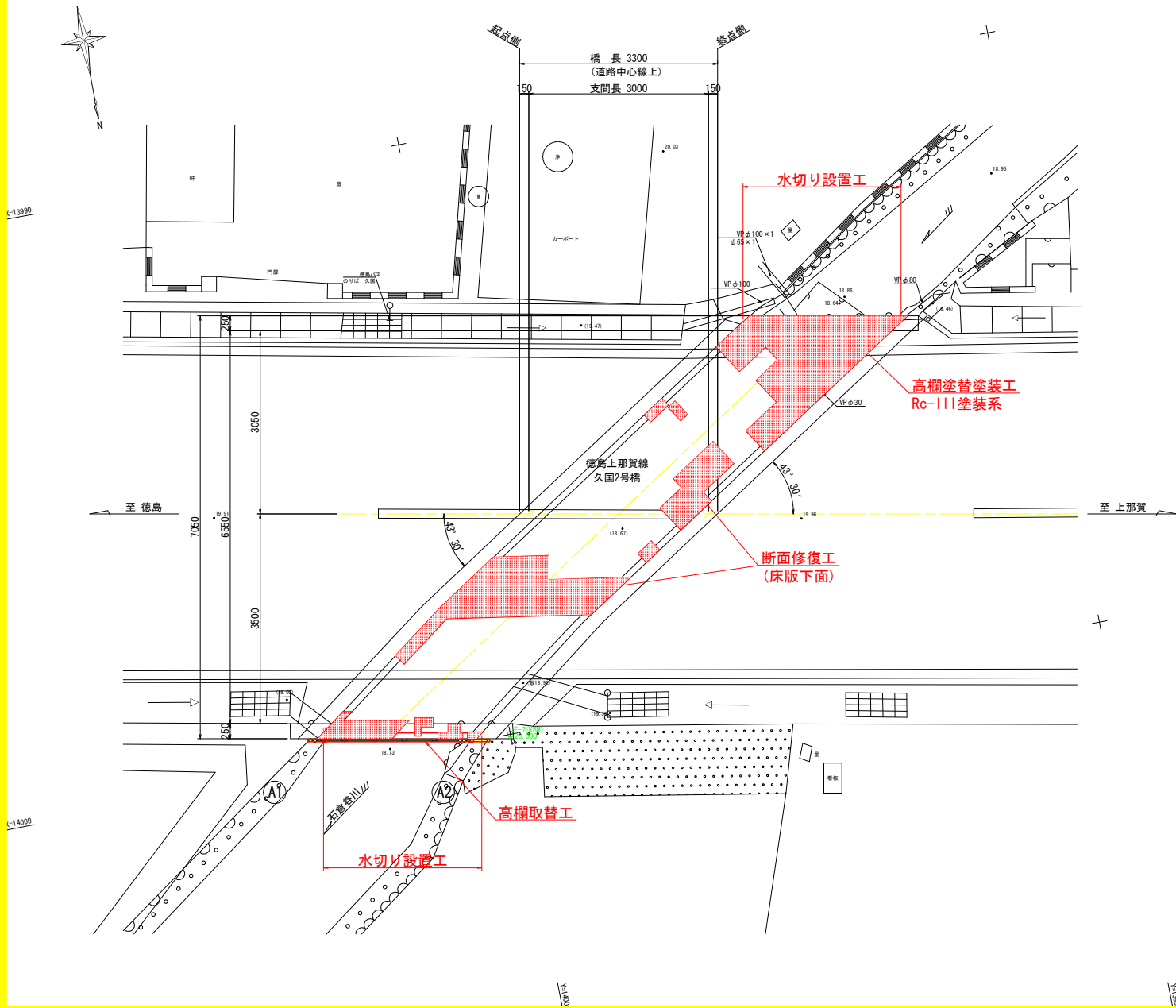
側面図



断面図



平面図



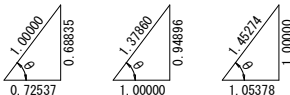
久国2号橋 補修工事内容一覧

工 種	仕 様
断面修復工	ポリマーセメントモルタル
ひび割れ補修工	エポキシ樹脂低圧注入, 可とう性エポキシ樹脂
水切り設置工	あと施工型(軟質PVC)
高欄取替工	下流側高欄: 転落防止柵
高欄塗替塗装工	上流側高欄: Rc-III塗装系

注記)

1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は、現場実測後決定する。

斜 角 ($\theta=43^{\circ} 30'$)



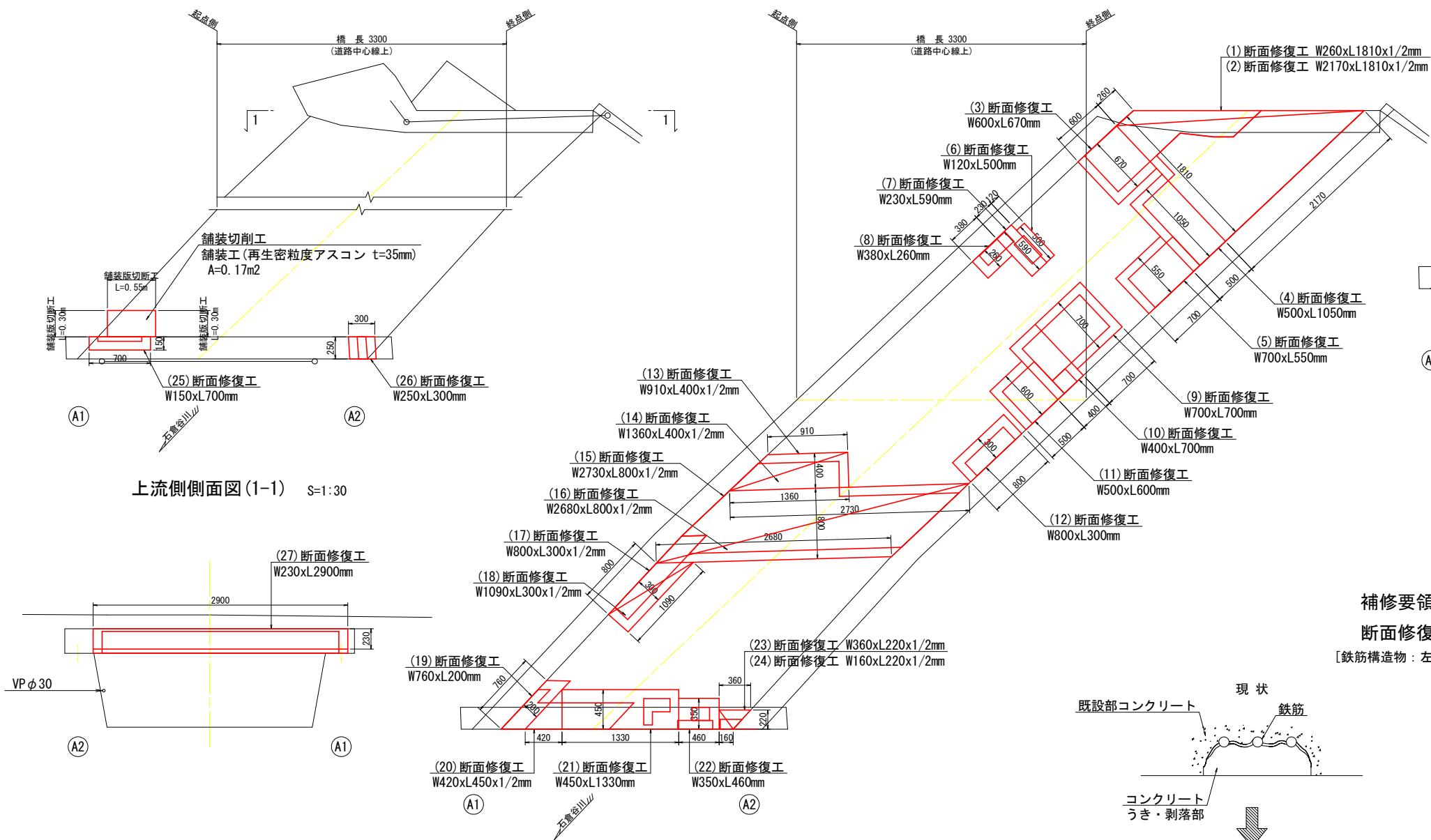
実施設計図面 【久国2号橋】

工 事 名	R7徳土 徳島上那賀線他(久国2号橋・紫野橋) 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他(久国2号橋・紫野橋)		
図 面 名	久国2号橋 補修計画一般図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	1 / 9
年 度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

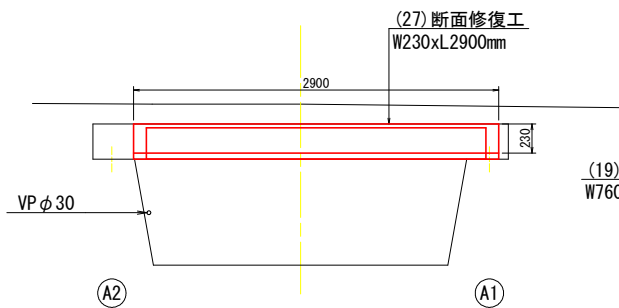
久国2号橋 補修工詳細図(1/2)

上部工 補修図

床版下面(平面図) S=1:30



上流側側面図(1-1) S=1:30



断面修復工(左官工法)

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.26	1.81	0.05	0.012	床版下面※
(2)	2.17	1.81	0.05	0.098	〃
(3)	0.60	0.67	0.05	0.020	床版下面
(4)	0.50	1.05	0.05	0.026	〃
(5)	0.70	0.55	0.05	0.019	〃
(6)	0.12	0.50	0.05	0.003	〃
(7)	0.23	0.59	0.05	0.007	〃
(8)	0.38	0.26	0.05	0.005	〃
(9)	0.70	0.70	0.05	0.025	〃
(10)	0.40	0.70	0.05	0.014	〃
(11)	0.50	0.60	0.05	0.015	〃
(12)	0.80	0.30	0.05	0.012	〃
(13)	0.91	0.40	0.05	0.009	床版下面※
(14)	1.36	0.40	0.05	0.014	〃
(15)	2.73	0.80	0.05	0.055	〃

断面修復工(左官工法)

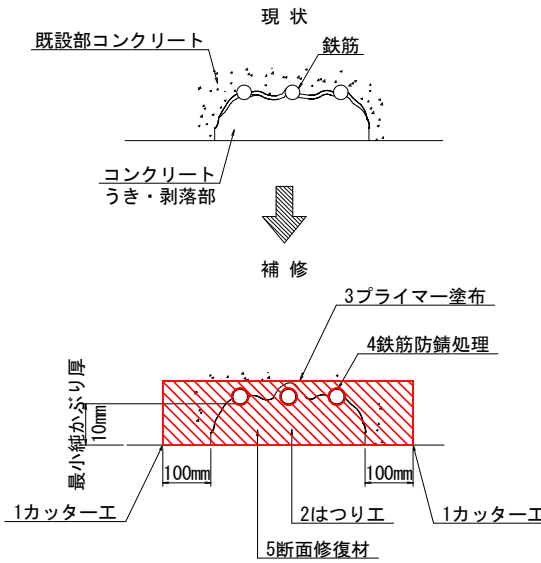
番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(16)	2.68	0.80	0.05	0.054	床版下面※
(17)	0.80	0.30	0.05	0.006	〃
(18)	1.09	0.30	0.05	0.008	〃
(19)	0.76	0.20	0.05	0.008	床版下面
(20)	0.42	0.45	0.05	0.005	床版下面※
(21)	0.45	1.33	0.05	0.030	床版下面
(22)	0.35	0.46	0.05	0.008	〃
(23)	0.36	0.22	0.05	0.002	床版下面※
(24)	0.16	0.22	0.05	0.001	〃
(25)	0.15	0.70	0.05	0.005	下流側地覆
(26)	0.25	0.30	0.05	0.004	〃
(27)	0.23	2.90	0.05	0.033	上流側側面
合計				0.498	

※は、A=幅×長さ×1/2

補修要領図

断面修復工

[鉄筋構造物：左官工法]



断面修復材量Vは下式より算出する。

$V=W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$

ここに、

V : 断面修復材量

W : 修復幅

L : 修復長さ

t : 修復厚

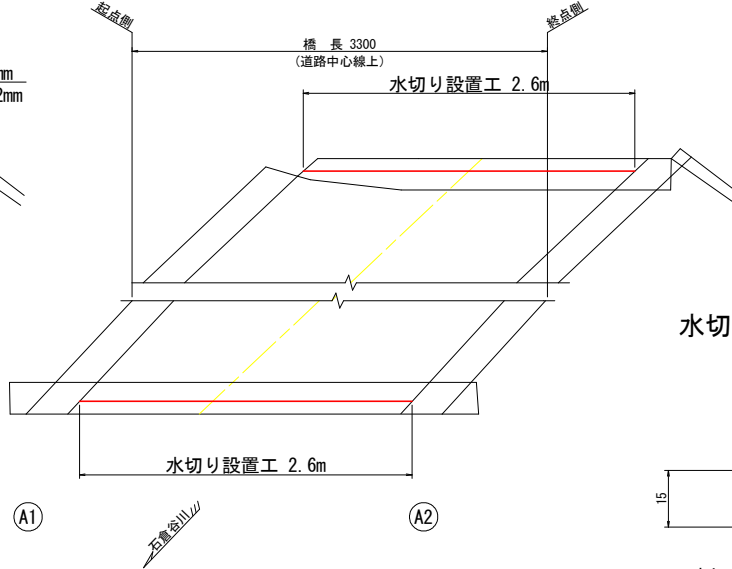
1.18 : ロス率

注記)

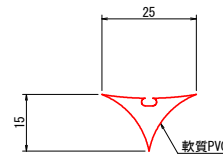
- 鉄筋構造物の断面修復材は、亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルを基本とする。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
- 修復厚さは、現橋調査結果より、床版下面: 純かぶり30mm+主鉄筋φ11.8=>50mm に設定している。
- 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
- 鉄筋構造物は鉄筋の裏側まではつることを原則とする。ただし、鉄筋の腐食状況等を確認した上、はつり厚さを変更する場合は協議を行い決定すること。
- 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

水切り設置工詳細図

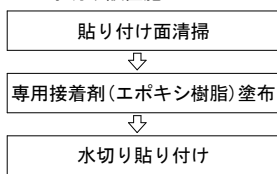
平面図 S=1:30



水切り詳細図(a部) S=1:1

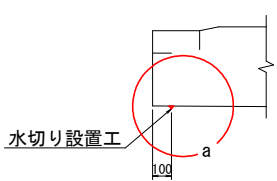


水切り設置施工フロー

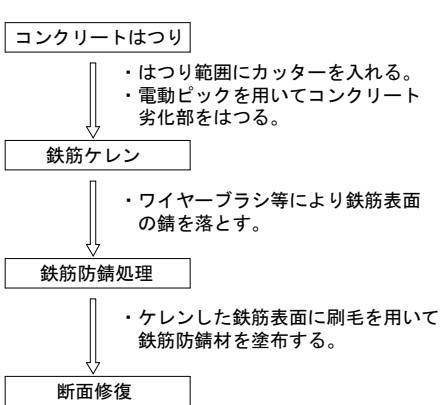


注記)
水切りは上下流側に設置すること。

設置位置断面図 S=1:20



施工フロー図



- 亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 1回の埋め戻し厚は、20~30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 露出させた鉄筋の背面側には、断面修復材が回りにくいよう、特に入念に埋め戻す必要がある。
- 断面修復厚さは、各部材で設定している。

実施設計図面

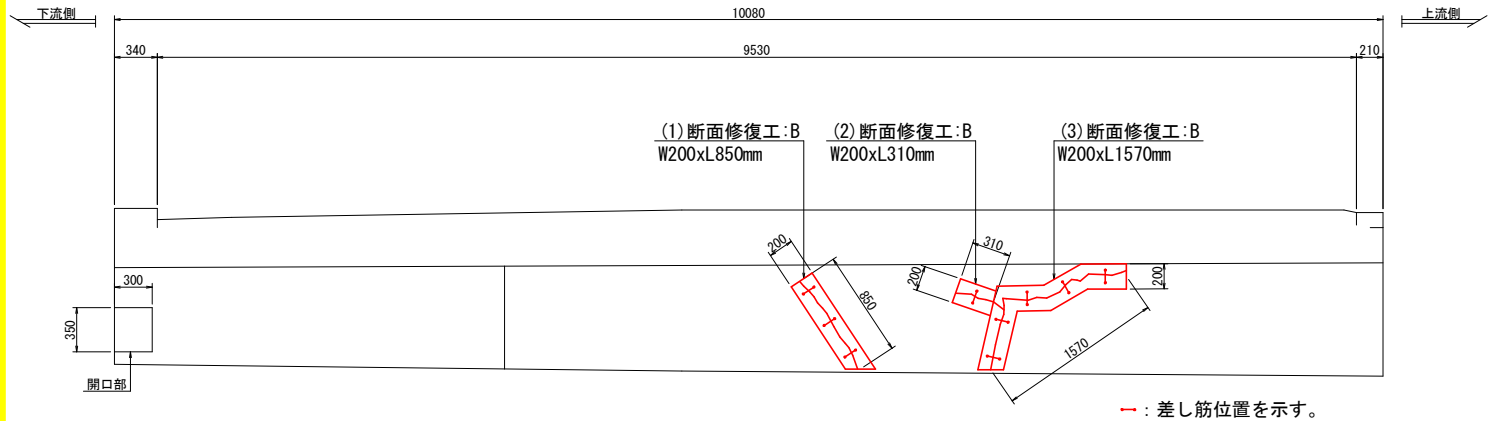
【久国2号橋】

工事名	R7徳土 徳島上那賀線他(久国2号橋・紫野橋) 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他(久国2号橋・紫野橋)		
図面名	久国2号橋 補修工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	2 / 9
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

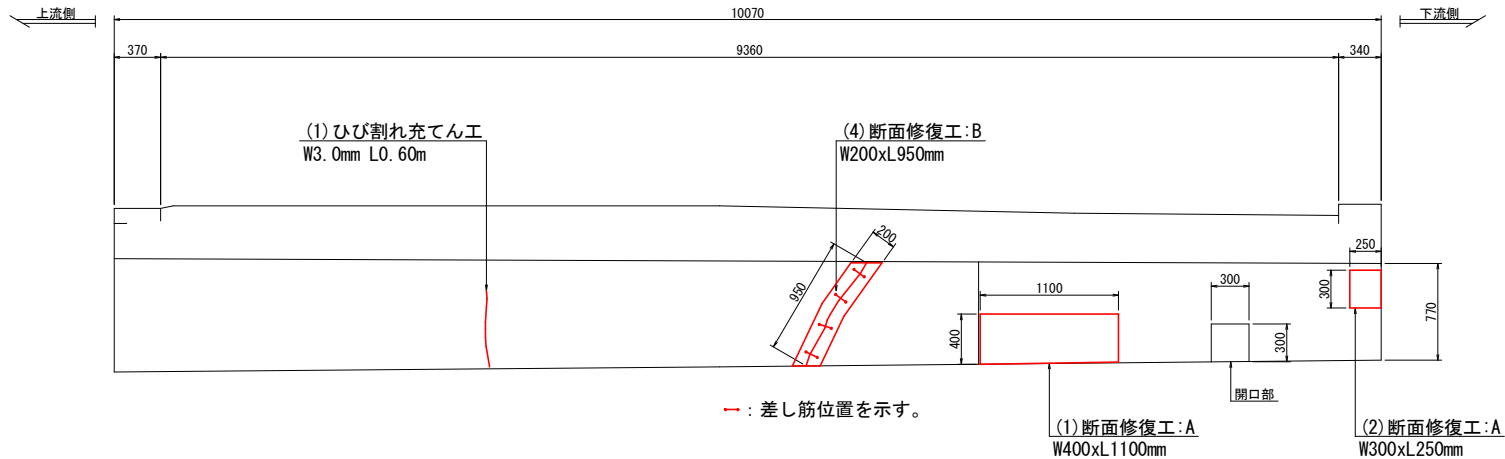
久国2号橋 補修工詳細図 (2/2)

下部工 補修図

A1橋台正面図 S=1:30

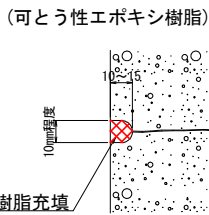


A2橋台正面図 S=1:30



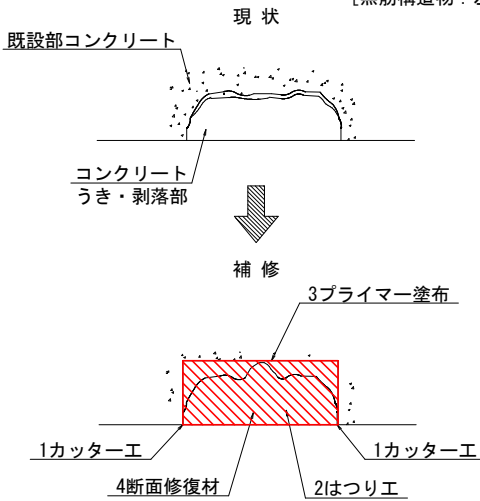
ひび割れ補修工

〔充てん工法〕



断面修復工:A

〔無筋構造物：左官工法〕



注記)
ひび割れ深さが深い場合は、注入工法と併用すること。

充填量は下式より算出する。
 $V=0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010+0.015) \cdot L \cdot 1200 \cdot 1.20$

ここに、
V : 充填量
1200 : 可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重 (kg/m³)
L : ひび割れ延長
1.20 : ロス率

- 注記)
- 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 - 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。
ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 - 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工(充てん工法:A)

番号	幅 (mm)	長さ (m)	充填量 (kg/m ³)	備考
(1)	3.0	0.60	0.090	A2橋台
合計			0.090	

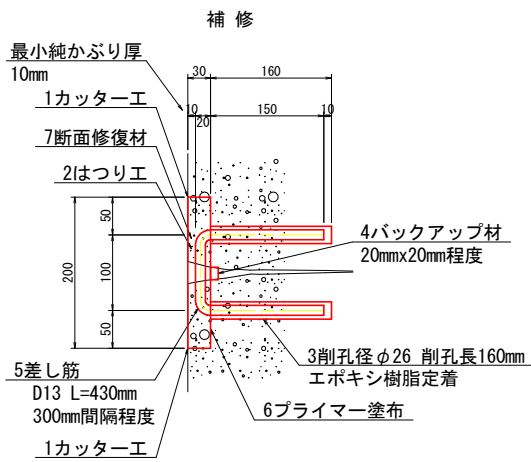
断面修復工:A(左官工法)

番号	幅 (m)	長さ (m)	厚さ (m)	数量 (m ³)	備考
(1)	0.40	1.10	0.03	0.013	A2橋台
(2)	0.30	0.25	0.03	0.002	〃
			合計	0.015	

- 注記)
- 無筋構造物の断面修復材は、ポリマーセメントモルタルを基本とする。
ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 - 修復厚さは、現橋調査結果より、下部工:30mmに設定している。
ただし、現地計測を行い適切な厚さを確保すること。
 - 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 - 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

断面修復工:B

〔無筋構造物：左官工法〕



断面修復材量Vは下式より算出する。
 $V=W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$

ここに、
V : 断面修復材量
W : 修復幅
L : 修復長
t : 修復厚
1.18 : ロス率

- 注記)
- 無筋構造物の断面修復材は、ポリマーセメントモルタルを基本とする。
ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 - 修復厚さは、現橋調査結果より、下部工:30mmに設定している。
ただし、現地計測を行い適切な厚さを確保すること。
 - 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 - 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

断面修復工:B(左官工法)

番号	幅 (m)	長さ (m)	厚さ (m)	数量 (m ³)	備考
(1)	0.20	0.85	0.03	0.005	A1橋台
(2)	0.20	0.31	0.03	0.002	〃
(3)	0.20	1.57	0.03	0.009	〃
(4)	0.20	0.95	0.03	0.006	A2橋台
			合計	0.022	

差し筋 (SD345)

径	長さ (mm)	本数	単位質量	質量 (kg)
D13	430	13	0.995	5.6

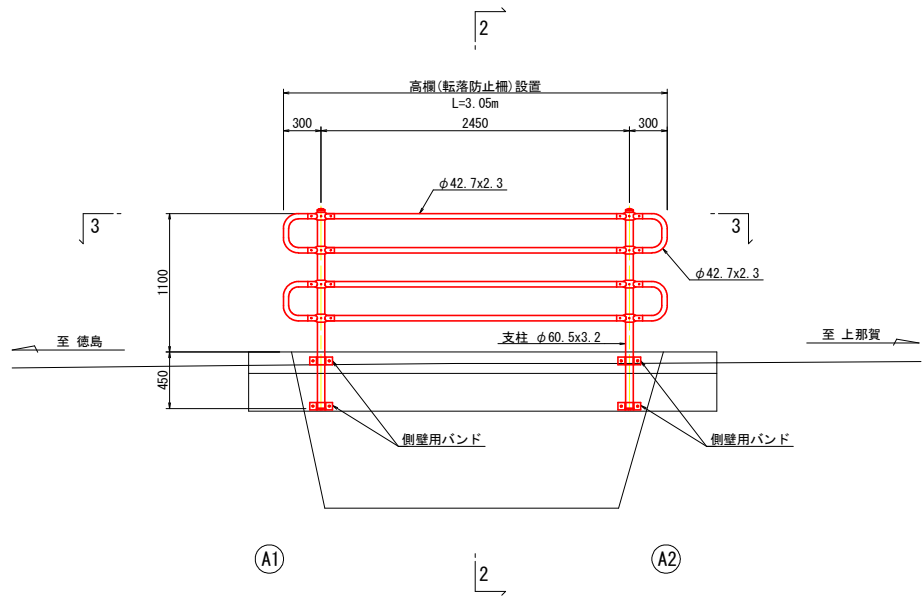
実施設計図面

【久国2号橋】

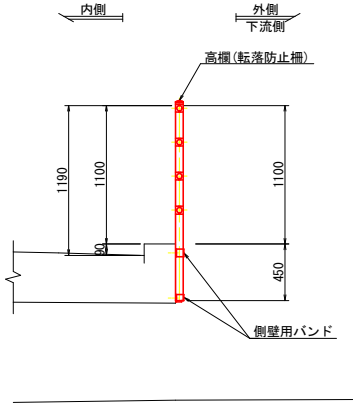
工事名	R7徳土 徳島上那賀線他 (久国2号橋・紫野橋) 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他 (久国2号橋・紫野橋)		
図面名	久国2号橋 補修工詳細図 (2/2)		
縮尺	図示	図面番号	3 / 9
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

久国2号橋 高欄取替工詳細図

側面図(1-1) S=1:30

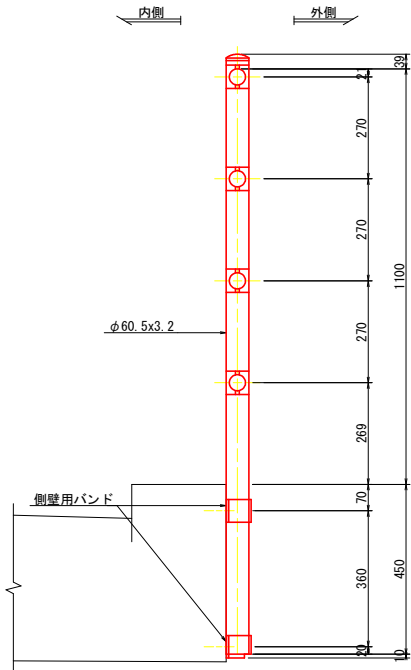


下流側断面図(2-2) S=1:30

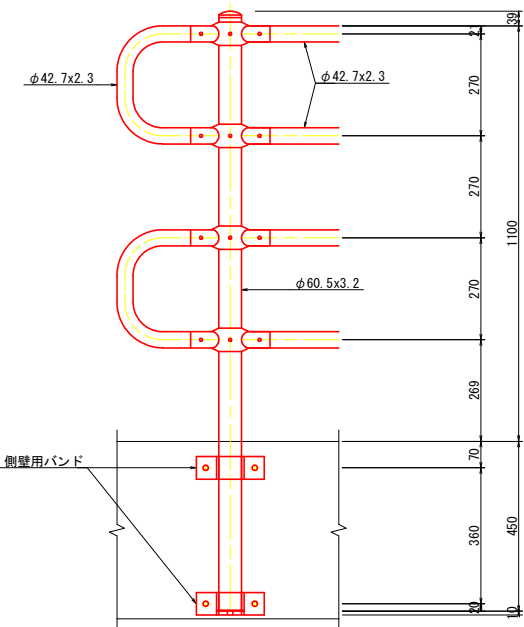


高欄(転落防止柵)詳細図 S=1:10

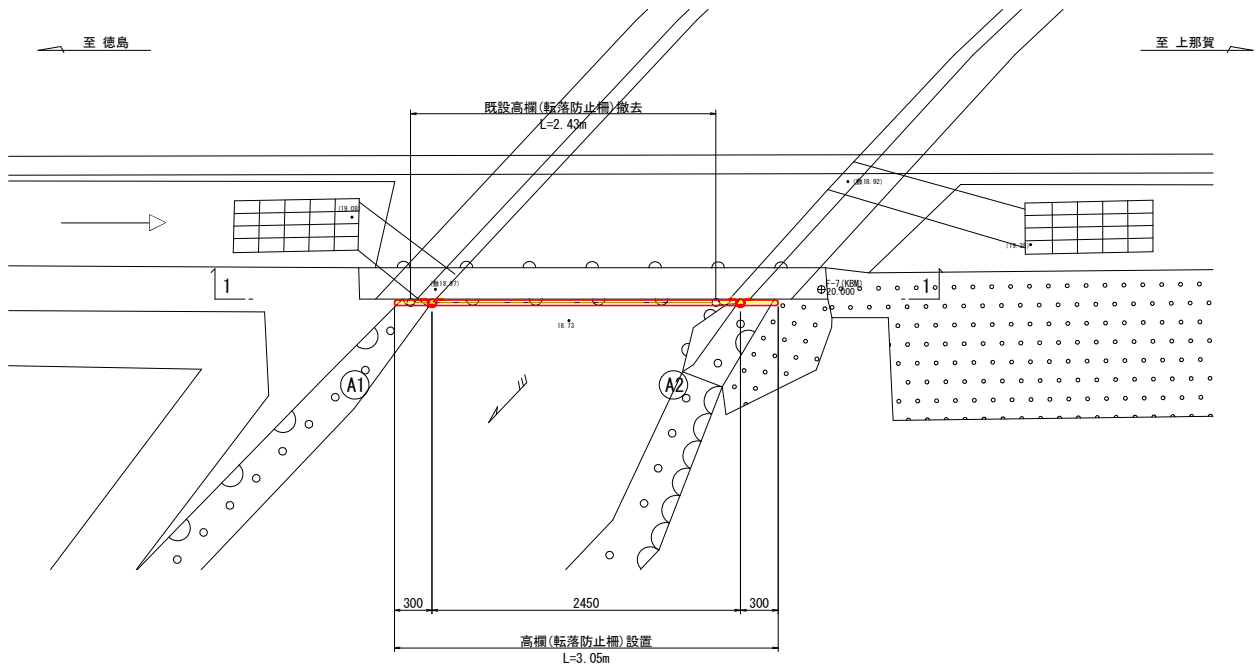
側面図



正面図(端部)

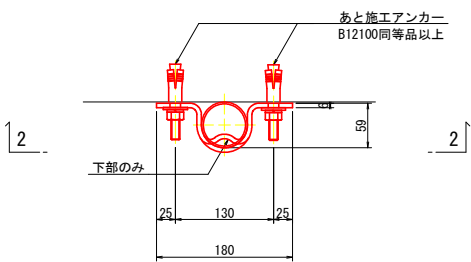


平面図(3-3) S=1:30

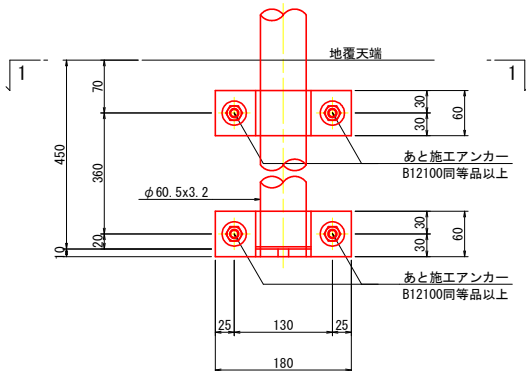


側壁用バンド詳細図 S=1:5

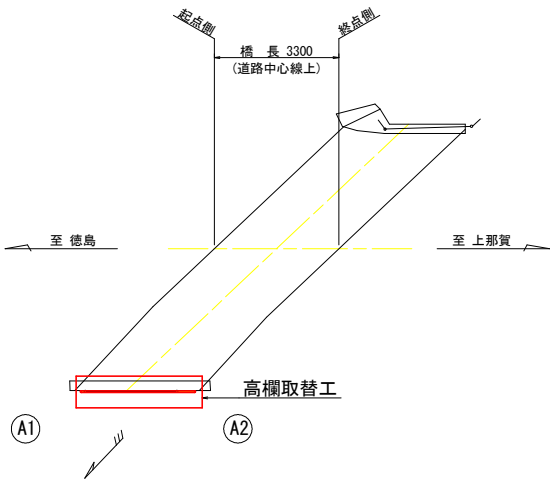
平面図(1-1)



正面図(2-2)



位置図 S=1:100



設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

備考

1. 外装について
- ・支柱
・ビームパイプ
・ジョイント
 - ・側壁取付バンド
 - ・ボルト、ナット
・アンカーボルト
- ・・・ 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの
上高耐候性樹脂粉体塗装
- ・・・ 溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
又は溶融亜鉛めっきのみ
- ・・・ 溶融亜鉛めっきのみ

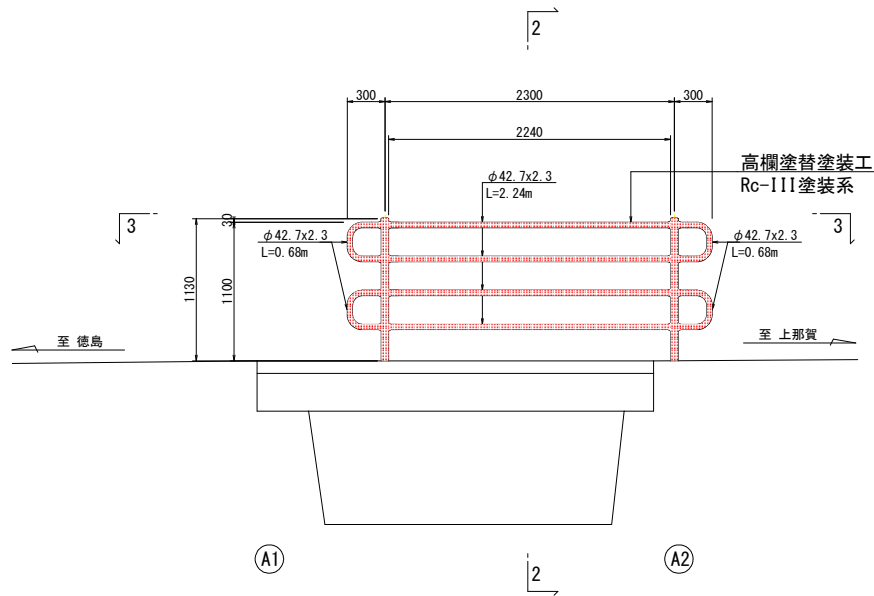
実施設計図面

【久国2号橋】

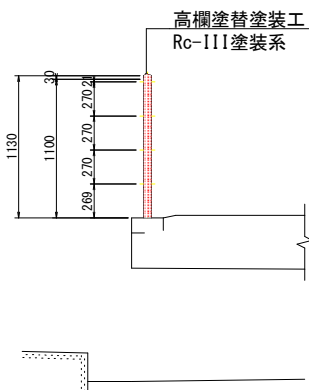
工事名	R7徳土 徳島上那賀線他(久国2号橋・紫野橋) 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他(久国2号橋・紫野橋)		
図面名	久国2号橋 高欄取替工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 9
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

久国2号橋 高欄塗替塗装工詳細図

側面図(1-1) S=1:30



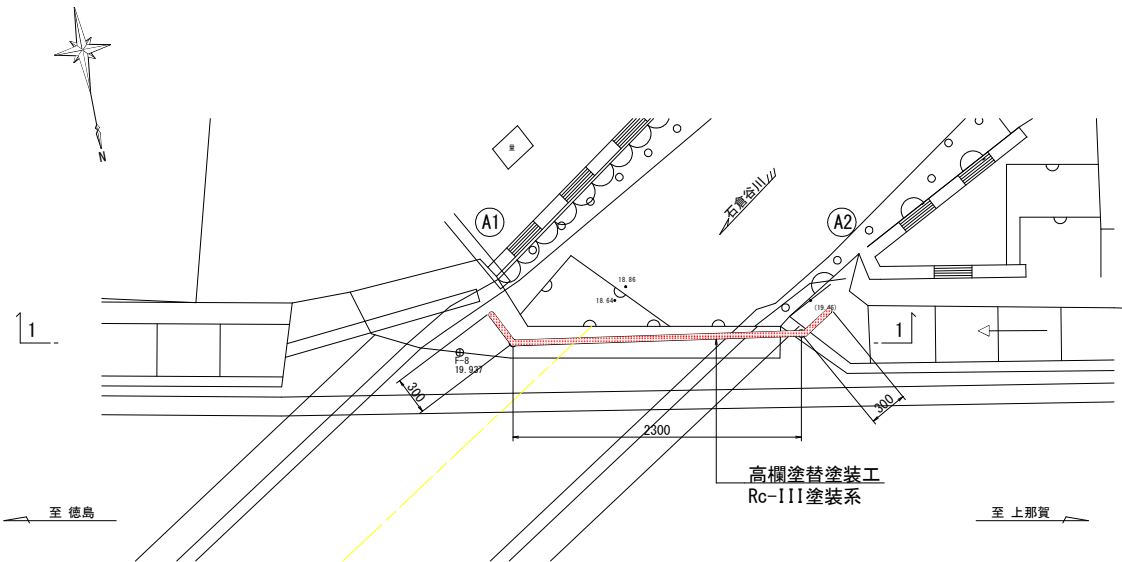
上流側断面図(2-2) S=1:30



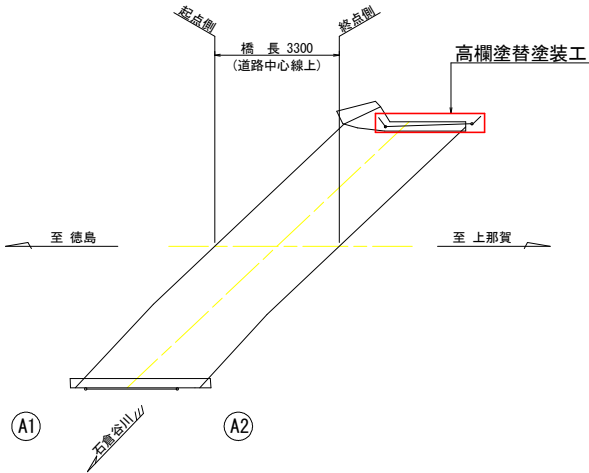
塗替え塗装仕様：Rc-III塗装系（はけ、ローラー）

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	3種			4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	120	25	2日～10日

平面図(3-3) S=1:30



位置図 S=1:100

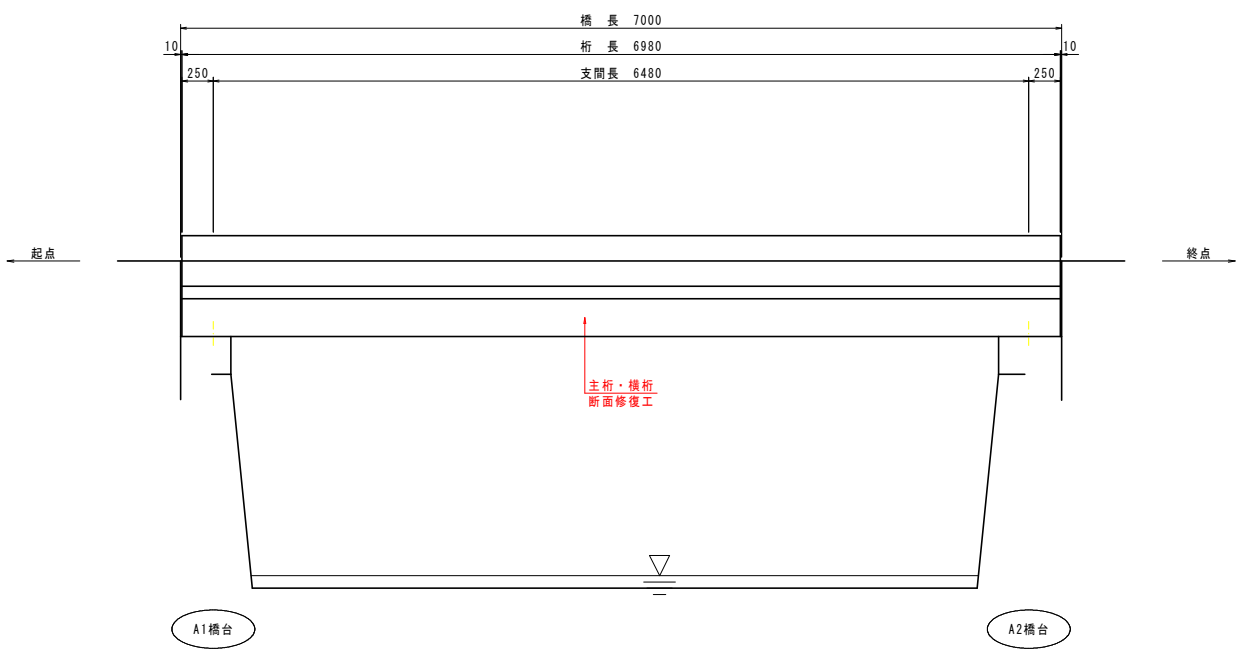


注記)
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。

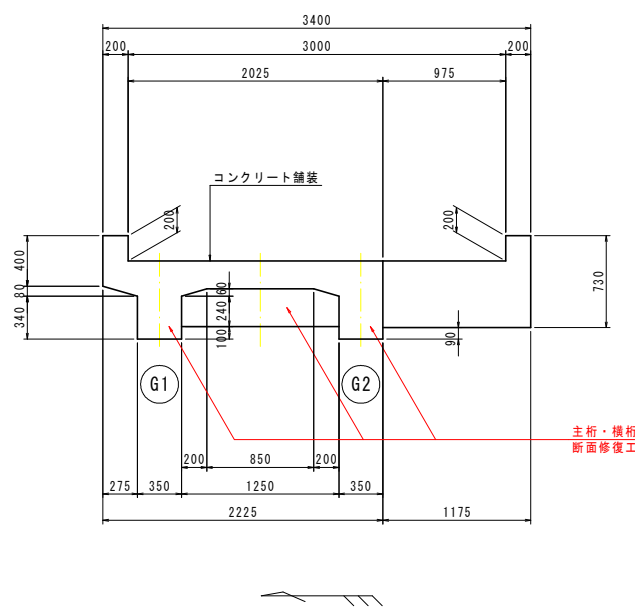
実施設計図面		【久国2号橋】			
工 事 名	R7徳土 徳島上那賀線他（久国2号橋・紫野橋・勝・久国他 橋梁修繕工事）				
路線名等	徳島上那賀線他				
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他（久国2号橋・紫野橋）				
図 面 名	久国2号橋 高欄塗替塗装工詳細図				
縮 尺	図示	図面番号	5 / 9		
年 度	令和7年度				
事業者名	徳島県東部県土整備局＜徳島＞				

繁野橋（左側） 補修工一般図

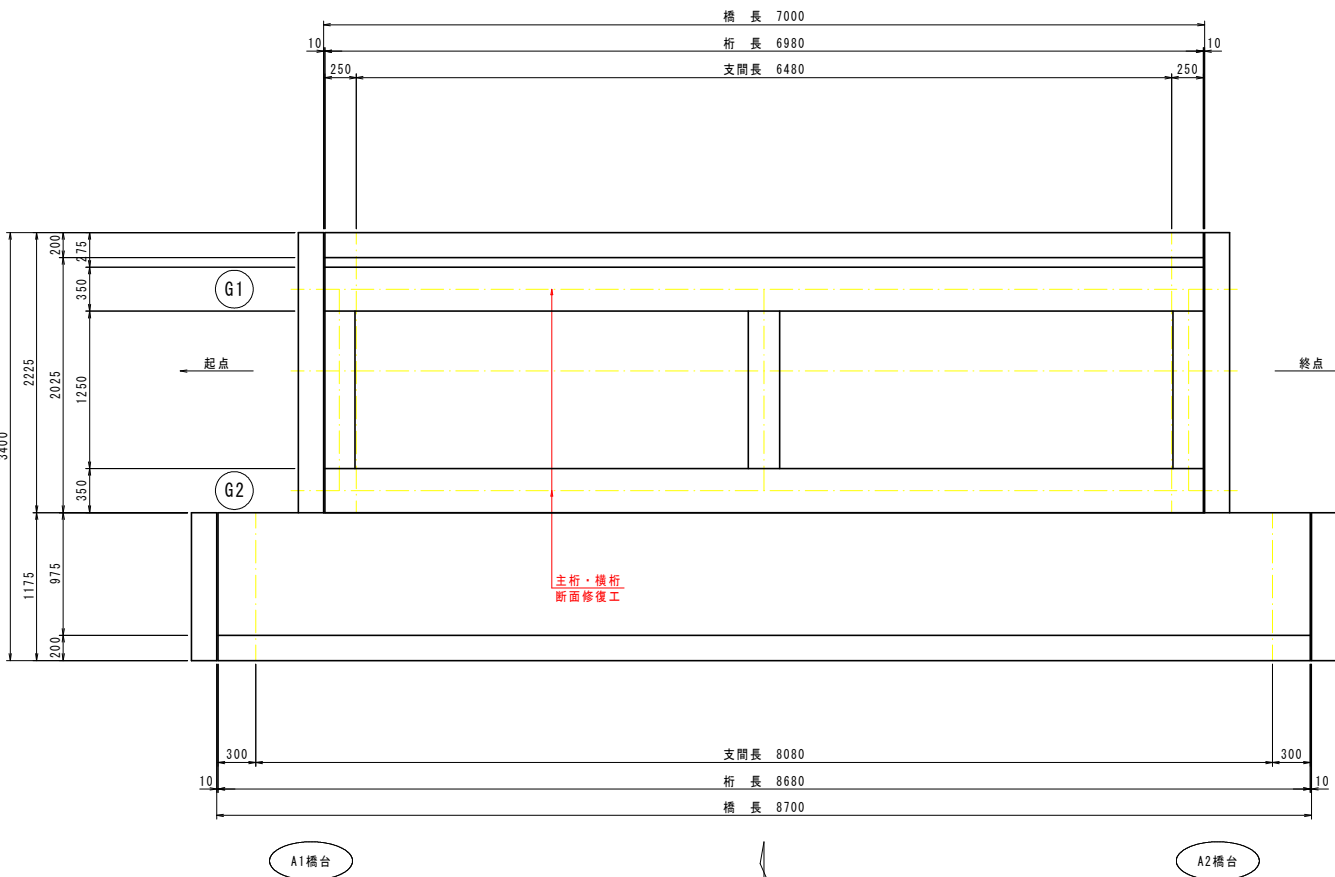
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30



平面図 S=1:30



補修工一覧表

項目	補修工	材料等
主桁・横桁	断面修復工（左官工法）	ポリマーセメント系モルタル

【注記】

- ・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
- ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

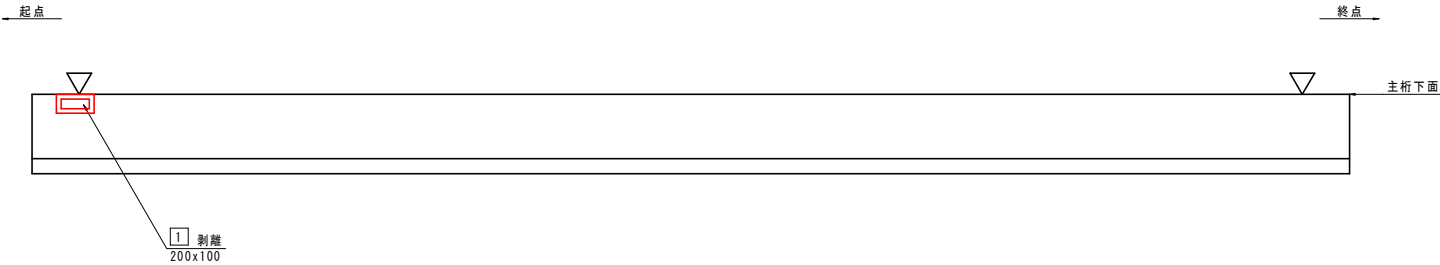
実施設計図面 【繁野橋】

工事名	R7徳土 徳島上那賀線他（久国2号橋・繁野橋） 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他（久国2号橋・繁野橋）		
図面名	繁野橋（左側） 補修工一般図		
縮尺	図示	図面番号	6 / 9
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

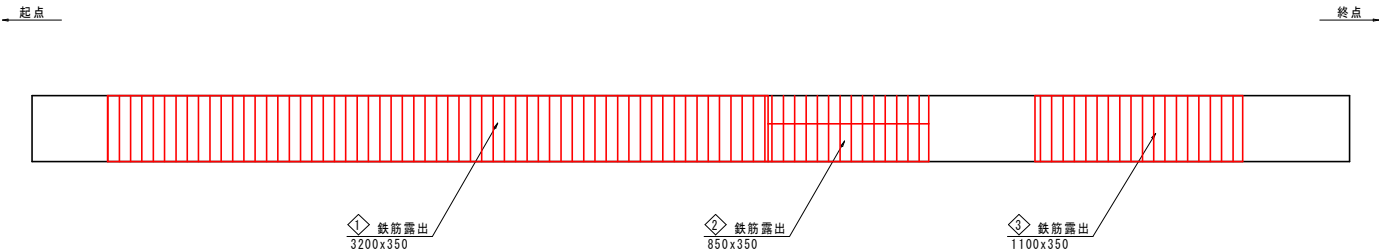
繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(1/3) S=1:20

G1桁

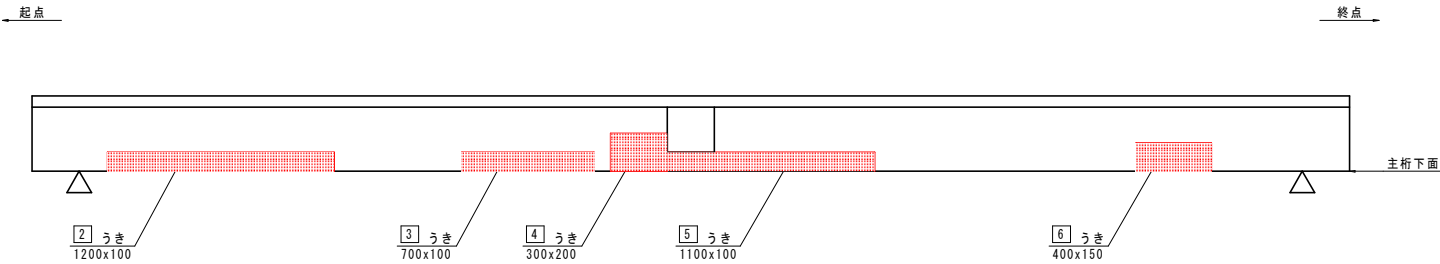
(外側側面)



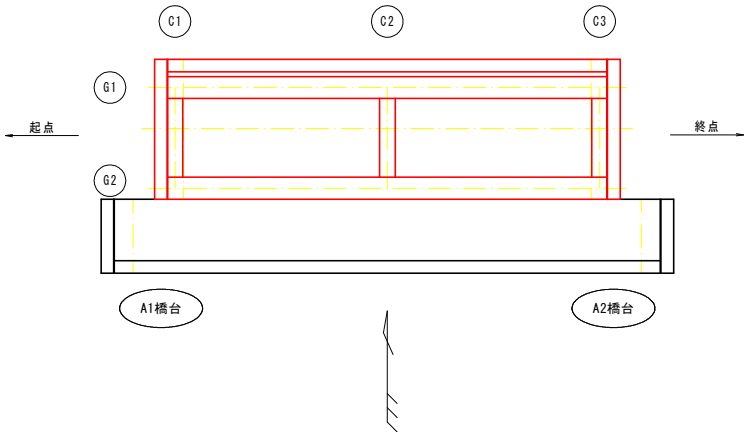
(下面)



(内側側面)

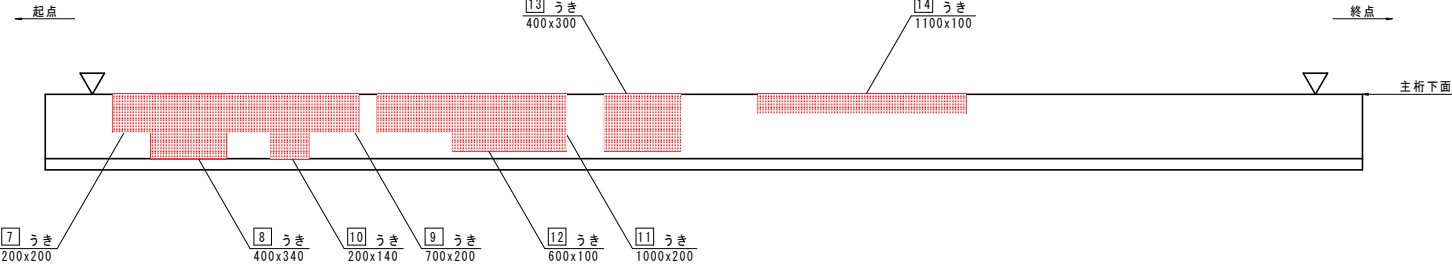


マーク図

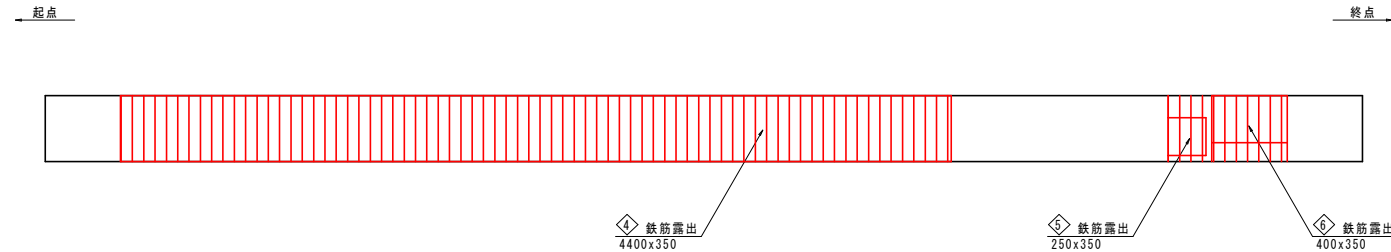


G2桁

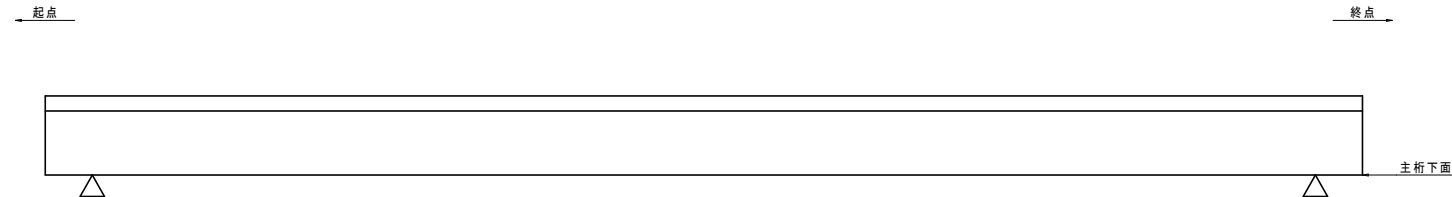
(内側側面)



(下面)



(外側側面)



【注記】
・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

実施設計図面		【繁野橋】	
工 事 名	R 7 徳土 徳島上那賀線他（久国 2 号橋、繁野橋、勝・久国他 橋梁修繕工事）		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他（久国 2 号橋、繁野橋）		
図 面 名	繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(1/3)		
縮 尺	S=1:20	図面番号	7 / 9
年 度	令和 7 年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(2/3) S=1:20

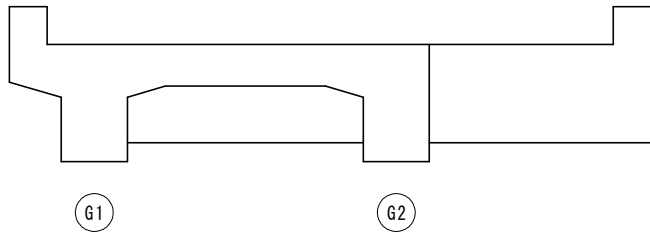
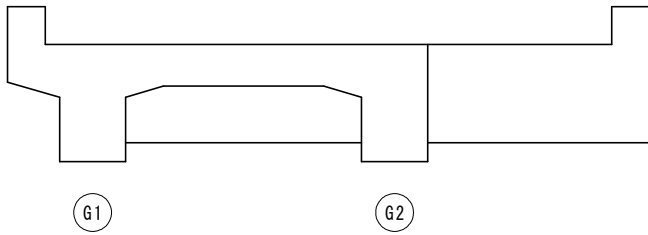
C1横桁

C2横桁

C3横桁

(起点側正面)

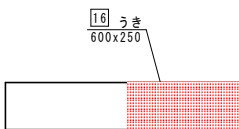
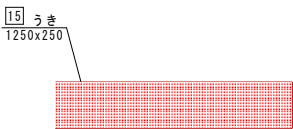
(起点側正面)



(下面)

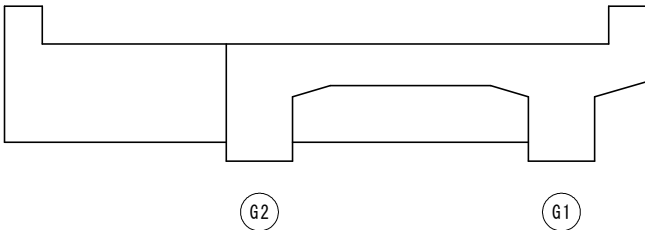
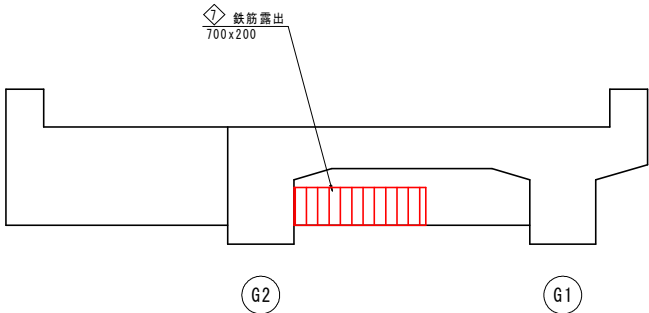
(下面)

(下面)

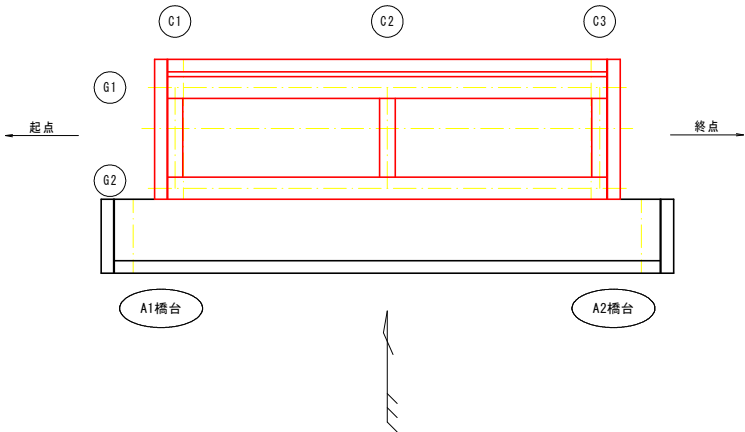


(終点側正面)

(終点側正面)



マーク図



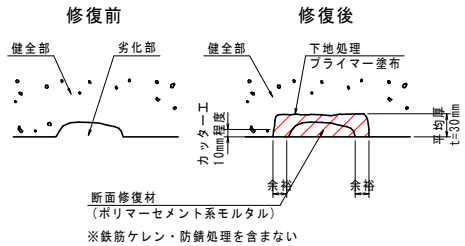
【注記】
・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

実施設計図面		【繁野橋】	
工 事 名	R7徳土 徳島上那賀線他（久国2号橋・繁野橋） 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他（久国2号橋・繁野橋）		
図 面 名	繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(2/3)		
縮 尺	S=1:20	図面番号	8 / 9
年 度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

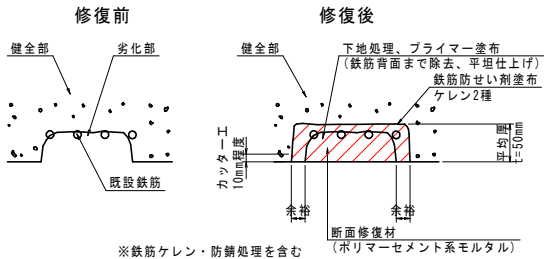
繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(3/3)

断面修復工詳細図

鉄筋非露出部



鉄筋露出部



- ・断面修復工の断面寸法は、施工にあたり剥離部等を取り除いた後、詳細計測を行い決定すること。
- ・はつり範囲に鉄筋を確認した場合は鉄筋を露出させて、鉄筋露出部の施工方法にて補修すること。
- ・鉄筋非露出部は、断面修復時の平均厚を30mmとする。

断面修復工数量表

※鉄筋ケレン・防錆処理を含まない

番号		B	x	L	単位	鉄筋非露出部	備 考
						数 量	
主桁 (G1)							
1	200	×	100		m2	0.020	剥離 (t=30mm)
2	1200	×	100		m2	0.120	うき (t=30mm)
3	700	×	100		m2	0.070	うき (t=30mm)
4	300	×	200		m2	0.060	うき (t=30mm)
5	1100	×	100		m2	0.110	うき (t=30mm)
6	400	×	150		m2	0.060	うき (t=30mm)
主桁 (G2)							
7	200	×	200		m2	0.040	うき (t=30mm)
8	400	×	340		m2	0.136	うき (t=30mm)
9	700	×	200		m2	0.140	うき (t=30mm)
10	200	×	140		m2	0.028	うき (t=30mm)
11	1000	×	200		m2	0.200	うき (t=30mm)
12	600	×	100		m2	0.060	うき (t=30mm)
13	400	×	300		m2	0.120	うき (t=30mm)
14	1100	×	100		m2	0.110	うき (t=30mm)
横桁							
15	1250	×	250		m2	0.313	うき (t=30mm)
16	600	×	250		m2	0.150	うき (t=30mm)
合計 (面積)							
						m2	1.737 (t=30mm)
合計 (体積)						m3	0.052
※ (体積)						m3	0.078

※ 断面修復工の体積は、かぶり不足部分の修復時材料増加として50%増の数量を計上している。

断面修復工数量表

※鉄筋ケレン・防錆処理を含む

番号		B	x	L	単位	鉄筋露出部	備 考
						数 量	
主桁 (G1)							
①	3200	x	350		m2	1.120	鉄筋露出
②	850	x	350		m2	0.298	鉄筋露出
③	1100	x	350		m2	0.385	鉄筋露出
主桁 (G2)							
④	4400	x	350		m2	1.540	鉄筋露出
⑤	250	x	350		m2	0.088	鉄筋露出
⑥	400	x	350		m2	0.140	鉄筋露出
横桁							
⑦	700	x	200		m2	0.140	鉄筋露出
合計 (面積)							
					m2	3.711	
合計 (体積)					m3	0.186	(t=50mm)
※ (体積)					m3	0.278	

※ 断面修復工の体積は、かぶり不足部分の修復時材料増加として50%増の数量を計上している。

実施設計図面

【繁野橋】

工 事 名	R7徳土 徳島上那賀線他 (久国2号橋・繁野橋) 勝・久国他 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線他		
工事箇所	勝浦郡勝浦町久国他 (久国2号橋・繁野橋)		
図 面 名	繁野橋 主桁・横桁補修工詳細図(3/3)		
縮 尺	図示	図面番号	9 / 9
年 度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

【注記】

- ・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
- ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。